

平成 31 年度在宅医療介護連携推進事業 広報啓発部会（案）

1. 目的

市民が在宅医療や介護について理解し、在宅療養に必要なサービスを適切に選択できるようにする。また、適切な在宅療養を継続するために、終末期ケアの在り方や在宅での看取りについて理解促進をする。

2. 部会委員

職種	氏名	所属	役割
歯科医師	吉寄 太朗	吉崎歯科医院	部会長
医療相談員	増子 未知可	みさと健和病院	副部会長
介護支援専門員	丸山 奈穂子	みさと南訪問看護ステーション居宅介護支援事業所	
	笠井 直歩	小規模多機能型居宅介護ほほ笑み	
	柴田 奈月	地域包括支援センターしんわ	
介護福祉士	笠井 由美	采女の里デイサービスセンター	

3. スケジュール

6月25日	第1回部会
7月	第2回部会
9月	第3回部会
10月	第4回部会

4. 実施内容

- ・ ACP に関する普及啓発（県作成 DVD あり）
- ・ 啓発物の作成、配布

※市民講演会 H29（特養での看取り 石飛幸三医師）、H30（在宅での看取り 小笠原文雄医師）開催

※H30 医師会作成のエンディングノートの配付

5. 予算

		金額（円）
報償費	部会委員（5,000 円×4 人×5 回）	100,000
	講師謝金（200,000 円×1 回）	200,000
消耗品費	啓発用パンフレット（200 円×500 冊）	100,000
使用料	会場使用料	48,000